



# 一般社団法人 日本セパタクロー協会 JAPAN SEPAKTAKRAW FEDERATION

令和8年2月11日

団体代表者 各位

一般社団法人 日本セパタクロー協会

## ルール解釈の変更について

ISTAF 競技規則について実際の国際大会でのルール解釈の変更に従い、2026 年（令和 8 年）4 月より実施される日本セパタクロー協会主催の競技大会における競技ルールの解釈を以下の通り変更致します。  
各団体におかれましては、選手・関係者に周知徹底をお願い致します。

### « 変更内容 »

対象規則：ISTAF セパタクロー競技規則 第 10 条 4 項

”「ローリングボール」(体の表面をボールが転がる)動きは 1 タッチとして数えられる。ただし首 より下の体の部位を意図的ではなくボールが転がったときに限る。”

#### ●従来の解釈

レシーブ動作において、ある体の部位から別の部位にボールが跳ねる(一度ボールが体から離れて再度体に触れる)動きがあったとしても、動作の連続性が見られていれば「ローリングボール」(1 タッチ)と見做す。

#### ●変更後の解釈

##### 1. サーブレシーブ時

⇒ 従来の解釈通り

##### 2. サーブレシーブ以外のレシーブ時

⇒ ある体の部位から別の部位にボールが跳ねる(一度ボールが体から離れて再度体に触れる)動きがあった場合は、動作の連続性が見られていたとしても 2 タッチと見做す。

また、体の表面をボールが転がる動きがある場合も 2 タッチと見做す。

以上